

プログラム

シンポジウム

「中村透とはどんな芸術家だったのか？」

パネリスト:

佐藤 信 (劇作家、演出家)

比嘉 康春 (沖縄県立芸術大学前学長)

瑞慶覧 尚子 (作曲家)

司会: 坂元 勇仁 (レコーディング・ディレクター)

コンサート

「中村透先生へのオマージュ」

作曲: 瑞慶覧 尚子

コラージュ in C (ピアノ五重奏)

舞踊 仲風節 一月の山の端に
(琉球古典舞踊、歌三線、胡弓、弦楽四重奏)

だんじゅ 嘉例吉 (ソプラノ・ソロ)

オペラ『銀行強盗』より「ニライカナイのあるという」

児童合唱組曲『おきなわ子どもあそび歌』(児童合唱)

ほか

出演

平和祈念堂金管アンサンブル (代表: 伊敷 健)

浜元 華織 (ピアノ)

Sui Quartet

(岡田光樹、田場尚子、新垣伊津子、棟元名美)

大藪 祐歌 (ピアノ)

新里 春加 (琉球舞踊)

新垣 俊道 (歌三線)

森田 夏子 (胡弓)

亀谷 早紀 (ソプラノ)

玻名城 規子 (ソプラノ)

玻名城 律子 (ソプラノ)

沖縄・名護ジュニアコーラス

シュガーホールジュニアコーラス

合同演奏(指揮: 野原 樹子)

※収録: 2021年4月24/26日 南城市文化センターシュガーホール・音楽工房 涼

<オンライン配信>

2021年6月23日(水) 12:00~

ツイキャスより配信

視聴チケット: 2,500円

(7月7日 23:59までアーカイブ視聴可)

チケット [twitch.tv](https://www.twitch.tv) ⇨ 公式ストア ⇨ クラシック ⇨ 器楽・室内楽



Design: Masato Tsukamoto

中村透 再会コンサート

ありがとうございます、透さん

<DVD・ブルーレイ販売>

DVD料金:3,500円/ブルーレイ料金:4,500円(予約販売限定)

予約方法:

メール(okiope0812torunaka@gmail.com)

または、下記の予約専用フォーム

または、FAX (098-886-7266) にて申込み

(記載例)

件名: 中村透 DVD予約

- 1) ふりがな・氏名
- 2) 電話番号
- 3) 郵便番号・住所
- 4) 予約枚数



中村透 NAKAMURA Toru

作曲家・芸術文化学博士・琉球大学名誉教授

1946年北海道に生まれる。

国立音楽大学・大学院を経て、

1975年から沖縄に在住。

琉球大学教育学部教授を経て、

2008～2012年教育学部長を勤める。

退任後、沖縄県南城市大里にアトリエ〈音楽工房 凜〉を構え、

作曲と執筆活動を行った。

一般財団法人地域創造顧問、

静岡県文化財団グランシップ芸術監督、

南城市文化センター・シュガーホール芸術アドバイザーを歴任。

沖縄の文化・民族財を題材とした合唱作品、オペラ、

器楽曲等で独自の作風による音楽作品を創造した。

国民音楽振興財団吹奏楽コンクール第1位(1977)、

文化庁優秀舞台芸術創作奨励賞特別賞(1991)。

1994～2006年、

佐敷町シュガーホール芸術監督として町民ミュージカル、

各種コンサート及び

新人演奏会オーディション等の企画・制作を行い、

地域ホールにおける芸術家・市民・

文化行政の協働に新しいモデルを構築。

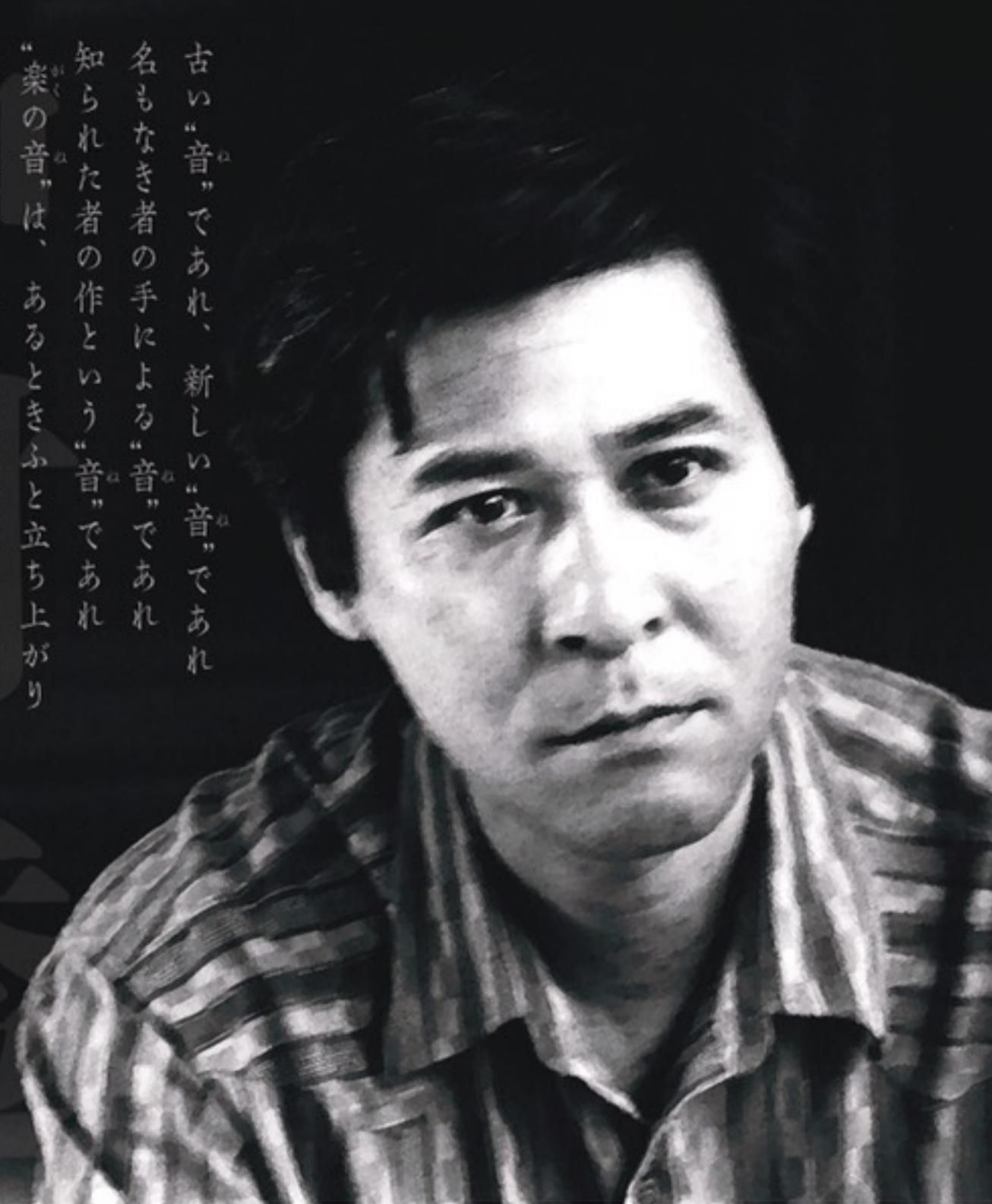
著書に「愛される音楽ホールのつくり方ー

沖縄シュガーホールとコミュニティー」(水曜社)がある。

古い“音”であれ、新しい“音”であれ
 名もなき者の手による“音”であれ
 知られた者の作という“音”であれ
 “楽の音”は、あるときふと立ち上がり
 歴史の流れと人との魂に洗われながら
 私たちのかけがえのない心の糧となった

“つくる”のではない
 地下水脈のように流れつづける“楽の音”たち
 その音に響く魂の響きの生まれ島を人とともに探しもとめる
 涯しない旅のはじまりなのだ

中村透のメッセージ



佐藤 信

1960年代「小劇場運動」の担い手のひとりとして活動開始以来、オペラ、コンテンポラリーダンス、ショー、糸操り人形芝居、日本舞踊、能など、幅広い分野の舞台創造にたずさわる。オペラ『あちやーあきぬ島』(作曲 中村透/2016年)台本を執筆。



比嘉 康春

10代後半から琉球古典音楽を始め、琉球舞踊、組踊の地謡として活動。沖縄タイムス芸術選賞 琉球古典音楽部門大賞受賞。野村流師範、国指定組踊技能保持者(総合認定)。沖縄県立芸術大学前学長。



瑞慶覧 尚子

那覇市出身。東京文化会館合唱作品作曲コンクールにて優秀作品賞を受賞。以後合唱曲を中心に作曲を手掛け全国の合唱団より委嘱・初演される。2015年度沖縄タイムス芸術選賞大賞受賞。



坂元 勇仁

レコーディング・ディレクター。東京現代音楽祭アシスタント・プロデューサー、ビクターエンタテインメントディレクターを経てユージンプランニングを設立。代表作に『近代唱歌集成』、『アジアの音楽と文化』などがある。現在、大阪芸術大学客員教授、東京音楽大学特任講師。



平和祈念堂金管アンサンブル (代表 伊敷健)

大晦日に沖縄平和祈念堂に於いておこなわれている「摩文仁・火と鐘のまつり」の趣旨に賛同したアマチュア演奏家で主に構成される。その式典の為に氏が作曲したファンファーレを平成9年から毎年演奏している。



浜元 華織

開邦高等学校芸術科卒業。東京音楽大学卒業。沖縄県立芸術大学大学院修了。第1回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション合格。県立芸大非常勤伴奏員、開邦高等学校非常勤講師を務め、フランスへ留学。2018年まで県立芸大非常勤講師を務める。



Sui Quartet

沖縄県内外で活動する4人の弦楽器奏者が、2018年以降、様々な室内楽での共演をきっかけに2020年に結成。メンバーは、それぞれ世代や出身地など異なるバックグラウンドを持ちながら、全員が古都・首里を拠点として集うことから、首里(Sui)を団体名に冠している



大藪 祐歌

東京藝術大学、ハンガリー国立リスト音楽院にて研鑽を積み2006年より沖縄に在住。多くの演奏家と共演し信頼も厚くソロ・アンサンブル共に全国で演奏活動を行う。現在沖縄県立芸術大学、開邦高校芸術科非常勤講師。



新里 春加

琉球舞踊家。南城市佐敷出身。宮城本流鳳乃會教師。沖縄県立芸術大学琉球芸能専攻にて、琉球芸能全般を学ぶ。南城市佐敷に琉舞道場を構え弟子の育成をしながら、県内外、海外へ琉球芸能を広める活動を行っている。



新垣 俊道

琉球古典音楽野村流保存会師範。2004年沖縄県立芸術大学大学院修了、2008年国立劇場おきなわ第一期組踊研修修了、2014年度沖縄タイムス芸術選賞奨励賞受賞。現在、沖縄県立芸術大学非常勤講師。



森田 夏子

西原町出身。沖縄県立芸術大学琉球芸能専攻卒業。同大学院修了。国内外に琉球芸能の魅力を発信し続けている。故又吉真也に師事。琉球古典音楽野村流保存会師範。沖縄タイムス芸術選考会器楽部門審査員。



亀谷 早紀

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程独唱科を修了。修了時に大学院アカンサス音楽賞を受賞。第24回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディション沖縄賞受賞。



玻名城 規子

武蔵野音楽大学大学院修了。オペレッタ『こうもり』のアデーレ役でデビュー。沖縄創作オペラ『銀行強盗』、『キララ』、『キジムナー時を翔る』、『モーイのとんち』に出演。2004年玻名城規子ソプラノリサイタルを開催。翌年、沖縄タイムス芸術選奨、奨励賞を受賞。ミュージカル、音楽劇、コンサート等に幅広く出演。



玻名城 律子

武蔵野音楽大学大学院修了。皇居にて桃華楽堂御前演奏に出演。第23回日伊声楽コンクール入選。沖縄創作オペラや、沖縄を題材としたコンサートに多数出演。CD『沖縄の調べ』、『美ら島の歌』、『心くるくる』をリリース。2014年度 沖縄タイムス芸術選賞大賞受賞。



沖縄・名護ジュニアコーラス

2012年、名護少年少女合唱団から沖縄・名護ジュニアコーラスに改称。わらべクラスと演奏活動を行うジュニアクラスにより構成され、名護を拠点にその活動は県内外に及び、合唱を通して多くの出会いと体験を重ねている。



シュガーホールジュニアコーラス

子供の歌声、からだごとことばの力をひらき、豊かな未来を掘り起こしていく目的で設立された。地域や学校を越えたさまざまな年齢の青少年が共同し、深い絆をつくり、コーラスを中心とした表現活動を行っている。



主催：中村透追悼公演実行委員会

共催：南城市、沖縄タイムス社

協賛：沖縄電力株式会社、名嘉村クリニック、

沖縄創作オペラ協会、宮城商事、

小田一郎氏、瀬底公務店(株)、三大食品

女声コーラスウィングスなんじょう、アンサンブルほしぞら

後援：沖縄県、南城市文化協会、ハートFMなんじょう、

名護市教育委員会、沖縄県合唱連盟、

沖縄県少年少女合唱連盟、

全沖縄おかあさんコーラス連盟、沖縄テレビ放送(株)

琉球放送(株)、琉球朝日放送(株)、琉球新報社

お問い合わせ

中村透 追悼公演実行委員会 事務局

901-1202 沖縄県南城市大里字大里493-1

TEL 098-959-4537

090-6428-9933 (当直)

E-mail: okiope0812torunaka@gmail.com